

伊賀市上野西部 公民館だより



第123号

平成25年7月12日

編集発行:上野西部公民館

所在地:伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,487 人口 3,411 人(内男 1,615・女 1,796) 25.6.30 現在

往古川の水をきれいにしよう会 総会



往古川の水をきれいにしよう会の平成25年度定期総会が6月17日(月)出席委員25名より開催しました。来賓に木津川上流河川事務所山中所長、伊賀市環境センター服部所長、同センター水瀧主幹並びに伊賀市下水道課西森主幹を迎え、また、伊賀市長より祝電をいただきました。議事は平成24年度事業報告、会計決算報告がなされ、続いて平成25年度事業計画として、視察・講演会、水質検査、クリーン作戦等並びに会計予算の審議が行われ承認されました。その他では、毎年実施している水質検査の結果について環境センター水瀧主幹から説明を受けました。また、木津川上流河川事務所長から、往古川の浚渫について、紀伊半島の大災害も一定の目途ができたことから、計画を進めていきたい旨のことが発表されました。

上野西部地区児童福祉会連絡会

6月20日 上野西部地区市民センターに於いて 連絡会が開催されました。

本会は 上野西部地区の各町児童福祉会間の連絡と児童福祉の向上を目的に開催されています。今回は 25年度の上野西部地区行事予定(下記)と内容について話し合われました。

- ① 流しそうめん大会 8月4日 ② ディキャンプ 9月8日
③ もちつき大会 12月1日 ④ 工作教室 26年1月か2月

【予定です 詳しくは事前のチラシでお知らせします。】

伊賀市教育委員会発行 伊賀市の文化財より

国指 上野天神祭のダンジリ行事

無形民俗文化財

時代 江戸～
指定年月日 平成14年2月12日

うえの てんじんまつり

上野天神祭のダンジリ行事

ぎょうじ

員数
所在地 上野

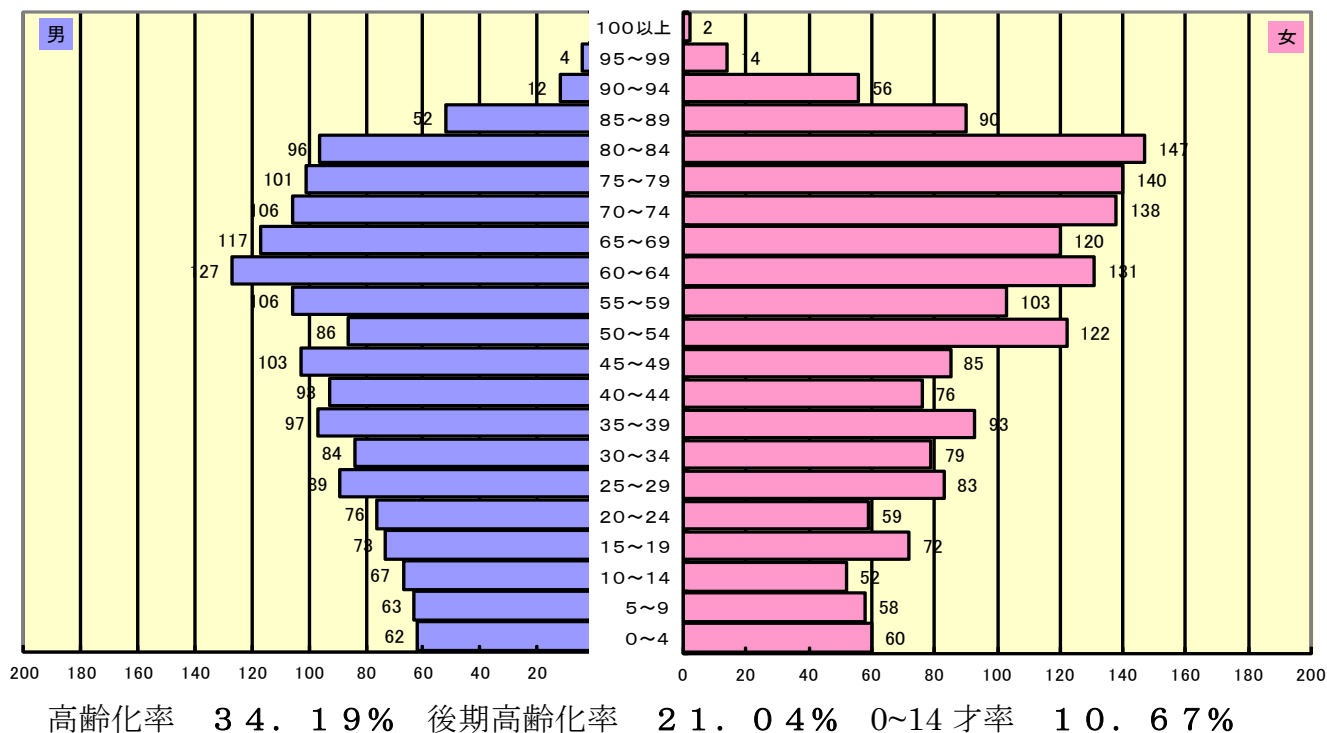
備考 上野文化美術保存会（保持団体）

上野天神宮の秋祭りとして行われ、毎年10月の23・24・25日に行われます。万治3年（1660）に再興を見たとの記録があり、それ以前から何らかの祭礼があったことを窺わせます。23日は宵山で、各町では印、楼車（ダンジリ）を引き出して飾り付けを行い、24日は足揃えの儀が行われ、楼車がそれぞれの町内等を巡行し、鬼行列も相生町から三之町筋を練り歩きます。25日は本祭りで御輿の渡御に続いて鬼行列、9基の印・楼車が供奉します。この行事は、御輿の渡御を中心とする祭礼に仮装の行列（練物）や作り物が加わり、現在のような鬼行列や印、楼車で賑わう形態を整えるようになったものです。印は神の依代と考えられるもので、それを囃す楼車と鬼行列と呼ばれる仮装行列が続く、類例の少ない貴重な行事です。



上野西部地区の人口

平成25年3月31日現在 男女年齢階級別人口ピラミッド 外国人含む



にんじん西部

料理教室 6月26日

- ① 和風ハンバーグエリンギ添え
- ② 野菜たっぷりサラダ
- ③ そうめんの吸い物
- ④ 杏仁豆腐と季節の果物
- ⑤ 落のつくだに
- ⑥ ひじき・筍の煮物
- ⑦ 豆ご飯
- ⑧ 香の物

和風ハンバーグ 4人前

合びき肉	400g
玉ねぎ	1/4個
卵	1個
エリンギ	2本
にんにく	1/2かけ
ソース用	みりん・大さじ1
	しょうゆ・大さじ2
	だし汁・カップ1/4

みつば・青しそ・大根おろし・適量

水溶き片栗粉・バター・サラダ油・塩・胡椒



野菜たっぷりサラダ 4人前

玉ねぎ	中1個
きゅうり	1本
トマト	1個
レタス	小1個
わかめ(生)	40g
卵	2個
かいわれ	1パック
ドレッシング	
	プレーンヨーグルト・1/2
	オリーブオイル・大2
胡椒	3g
塩・レモン汁	各小1/2

作り方 レシピは 上野西部公民館へ

行事予定

(上野西部地区関係分)



7月23日

愛宕さん夏まつり

(子供達へ住民自治協議会よりおたのしみ券配布予定)

8月4日

流しそうめん大会

上野西部公民館

8月17日

市民夏のにぎわいフェスタ

花火大会

8月18日

〃

楽市楽座

9月8日

ディキャンプ

岩倉峡

12月1日

おもちつき大会

上野西部公民館

煌星伊賀俳句会

伊勢よりの流れに濯ぐ田植衆

安屋 宣子

旅人を軒に追ひやる半夏雨

辻野 和彦

強燭に彫物めきし四葩よいらかな

西村 郁子

紙袋褪せてびわの実熟れにけり

富田 まり

農夫らの顔の皺濃し雨乞祭

蔵本 稔恵

紫陽花を映す水面に万華鏡

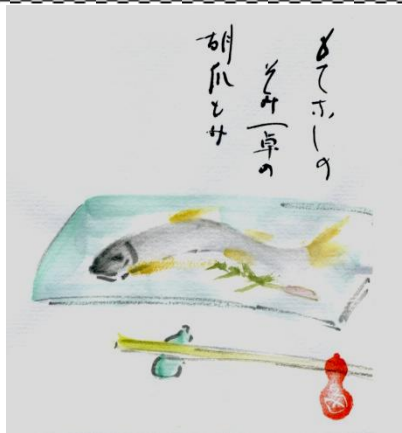
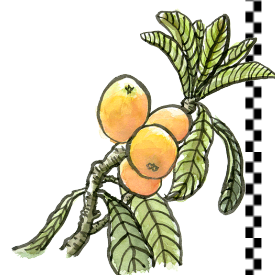
平野 淑子

重き罪軽き形代にて祓ふ

福井 いくを

はたるは闇の壁より湧き上がる

大野 利江



俳画サークル

